



程が無事終了しました。
 今回、子どもたちが採決した4つの行動目標は、子どもたちも取り組みやすいものとなっています。このことを私たち大人が、そして一人ひとりが実践しその輪が膨らんでいくことにより地球環境の改善が図られるものとなりますので、是非、ご家庭での実践をお願いします。



J7あびら環境サミット「私たちのエコロジー行動目標」

私たちは、安平町のみながすぐに始められる環境対策の取り組みが大切と考え、二酸化炭素を減らすためにどのような取り組みができるかを話し合いました。その結果、以下の4点を特に大切なエコロジー目標として採決し、私たちの行動目標とし実践していきます。

- 1 部屋の電気をこまめに消して電気を節約しよう**
 家庭生活の中で最も二酸化炭素の排出が多いのは、照明をはじめとする家電製品の使用によるものです。教室や家の部屋の照明を使わないときはこまめに消し、電気を節約して二酸化炭素の発生を抑えよう。
- 2 食べ物を残さないようにしよう**
 食べ物は大切にし、ゴミにしないようにしよう。もったいないだけでなく、ゴミの処理にはたくさんのエネルギーが使われ、二酸化炭素を発生させてしまいます。
- 3 ゴミはしっかりと分別しよう**
 環境にやさしいまちづくりには、繰り返し使ったり（リユース）、リサイクルして、使い捨てて社会から「循環型社会」に変えていくことが必要です。リユースやリサイクルしやすいするために、またゴミの処理に余計なエネルギーを使わないためにも、ゴミは正しく分別しよう。
- 4 ペットボトルとリングブルのリサイクルを強化しよう**
 リサイクルの心を広げるために、まずは私たちがよく手にするペットボトルや缶を積極的にリサイクルにまわしていこう。

平成20年6月21日

北海道知事 高橋はるみ様

J7あびら環境サミット参加児童生徒
 代表 議長校 安平町立追分中学校2年 仲治 茜 柳谷 朱音

採決された『私たちのエコロジー目標』

安平町は、「北海道環境宣言」に賛同します！

安平町では、平成20年4月21日に発信された「北海道環境宣言」の趣旨に賛同し、安平町全体の取組みとして、北海道環境スピリッツ「3つの心」を大切にし、環境に優しい「8つの行動」を実践し、「エコアイランド北海道」の実現に努めます。

平成20年6月11日
 安平町長 瀧 孝

「北海道環境宣言」に対する賛同メッセージを表明しました。

安平町は、高橋はるみ北海道知事が道民に向け発信した「北海道環境宣言」の趣旨に賛同し、次のとおり「賛同メッセージ」を表明いたしました。

「北海道環境宣言」とは

北海道の豊かな自然を将来の世代に引継ぐため、北海道らしい環境に配慮したライフスタイルを実践し、環境と調和する「エコアイランド北海道」づくりを道民総意で取り組むことを決意し平成20年4月21日に宣言されました。

エコアイランド北海道の実現のため、次の「北海道環境スピリッツ（3つの心）」を大切にし、8つの行動を始めます。

『3つの心』

- 1 地球を守る心
- 2 もったいない心
- 3 自然と共生する心

『8つの行動』

- ① 道民一人一日10%（1.1kg）の二酸化炭素を減らします。
- ② オフィスや事業所の省エネルギーや省資源を進めます。
- ③ 道民一人30本植樹運動を实践します。
- ④ 道民一人一日10%（80g）のごみを減らします。
- ⑤ 資源を地域内で循環する地産地消をすすめます。
- ⑥ 北海道をきれいにする清掃活動に参加します。
- ⑦ 自然のすばらしさにふれ、身近な川や湖などを守る環境保全活動に参加します。
- ⑧ 環境と調和した農林水産業や観光業をすすめます。

